

デジタルコンテンツと地域振興について

小林 淳一(令和研究会)



問 eスポーツの自治体推進について市の考えは。

答 埼玉県が主導する県内イベントを注視しつつ、本市でも文化・観光資源を活かしたeスポーツイベントの可能性を調査研究する。

問 健康被害や依存症問題への対策は。

答 他自治体が実施するルール整備や啓蒙活動を参考に、安全に楽しめる環境づくりを検討する。

問 県の取組成功後、試験的・小規模イベント導入は可能か。

答 市民ニーズを把握し、成功事例を踏まえた試験導入や小規模イベントの開催可能性を検討する。

問 ポケモンGO公式ルートの加盟状況は。

答 「日本遺産(足袋蔵のまち行田巡り)」の他、計2ルートをアプリ内に設定している。

【その他の主な質問】

○歴史・文化・観光の魅力向上について

○避難所のトイレの数の確保について

粗大ごみ持ち去りの実態について

斉藤 博美(日本共産党)



問 各集積所で家庭から出される粗大ごみが深夜、業者に持ち去られている。本市は資源ごみの持ち去りを条例で禁止しているが、粗大ごみの中には鉄、銅など資源物が含まれている。どう取り扱うのか。

答 粗大ごみは捨てた時点で無主物だが、処理場に搬入後に選別され有価物は売払っている。衛生協力会長には持ち去りを発見した場合、環境課へ連絡するよう伝えている。

問 物騒であり、市民とトラブルになる可能性がある。

答 ①市は住民のごみを適正に収集運搬する責務があり、委託業者以外のごみ持ち去りは業務妨害である。②タンク等に現金が残された場合、遺失物法で警察に届ける義務が発生する。③持ち去り後の不法投棄等の問題があると指摘する。市の対応は。

問 今後どういった対応ができるのか考えたい。

答 集積所に看板設置、他市同様に粗大ごみも条例で禁止などの必要性については。

答 一つの方法と考える。

市内自治会について／市役所内の職場環境／観光行政の現状と課題

駒見 行彦(令和研究会)



問 自治会のコミュニティが大変重要になってくる。防災や子育て等のイベント開催を促していく考えがあるか。

答 イベントを通じて地域コミュニティが確立されるというの大きな効果がある。関連する部署が自治会をサポートする形で開催等に繋げるように努力していく。

問 社会全体としてカスタマーハラスメントと呼ばれる問題が課題。こうした状況を放置すれば職員の精神的健康を損ない、市民サービスそのものにも影響を及ぼしかねない。本市における取組は。

答 実態把握に努めるほか、庁舎内へ啓発ポスターの掲示や市ホームページで周知するなど普及啓発を行っていく。

問 花手水の協力者が減ってきているが、足袋蔵と連携し花手水を設置する取組はどうか。

答 日本遺産、足袋蔵のエリアの中で足袋蔵の所有者にもお声がけするなどし、花手水の設置箇所を増やす取組を継続していきたい。